

社団法人 日本社会福祉士養成校協会関東甲信越ブロック

社団法人 日本社会福祉教育学校連盟関東甲信越ブロック

第7回 社会福祉士実習教育推進大会 開催要項

1. 趣旨

本大会は、日本社会事業学校連盟（現：社団法人日本社会福祉教育学校連盟。「学校連盟」）が、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）制定、これを踏まえての「社会福祉援助技術現場実習マニュアル（案）」の策定等を契機として、実習教育の一層の充実のために、実習施設、機関と学校とが、配属実習に関する諸条件、実習のあり方等について研究、協議をするための場として、1988（昭和63）年度からブロック別に開催することとした「社会福祉援助技術現場実習研究協議会」に始まるものです。そして、実習前後の教育、指導体制、実習内容、評価等のあり方について、議論が重ねられてきました。

2001（平成9）年に社団法人日本社会福祉士養成校協会（「社養協」）が発足してからは、両団体の関東甲信越ブロックの事業となり、2005（平成13）年度から、現在の大会名称となり、従前、年度によっては社会福祉士受験資格に係る実習（「社会福祉士実習」）以外にもプログラムとして組まれることもありましたが、原則として社会福祉士実習に絞っての大会とすることとしました。

社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律（平成19年法律第125号）による養成課程の見直し等に伴い、社会福祉士実習においては、実習施設、機関との一層の連携のもとでの実習教育の推進が求められており、本大会がその一助となればと考えております。

養成に関わる大学等の実習担当教員、実習先の指導者の皆様をはじめ、関係者の皆さん、関心をお持ちの方々に、心より参加を呼びかけます。

2. 第7回大会全体会テーマ

「大規模災害時におけるソーシャルワークと実習教育」

大規模災害時におけるソーシャルワークの実践を実習教育において学生にどう伝えるか、養成校ならびに実習先施設・機関の東日本大震災における取り組みを踏まえて、論議を深める場とします。

※全体会に続いての意見交換（4分散会）のテーマについては、プログラムをご確認ください。

3. 開催日時

2011年12月17日（土） 13:30～16:40（予定）

※受付開始は13:00より承ります。

4. 大会会場

立教大学 新座キャンパス（埼玉県新座市北野1-2-26）

※交通アクセス 東武東上線・志木駅下車徒歩15分

JR武蔵野線・新座駅下車徒歩25分

詳細は「会場案内図」をご参照ください。

（アクセス&スクールバス）<http://www.rikkyo.ac.jp/access/niiza/direction/>

（キャンパスマップ） <http://www.rikkyo.ac.jp/access/niiza/campusmap/>

5. 参加予定者

社会福祉士養成校ならびに社会福祉施設・機関関係者、高等学校教職員、学生・大学院生、その他社会福祉士実習教育に関心のある方。

6. 大会参加費

お一人 1,000 円 ※当日、会場の受付にてお支払いください。

7. 参加申し込み先・お問い合わせ先

会場校事務局 立教大学コミュニティ福祉学部 福祉実習教育室

所在地 〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

電話：048-471-7249 FAX：048-471-7253 E-Mail：tadayosi2006@rikkyo.ac.jp

8. 参加申し込み方法

申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、12月9日（金）までに上記申し込み先へメール添付またはファックスにて申し込みください。

※なお、手話通訳、その他の配慮を希望される方はお申し出ください。後日、当方から詳細についてご連絡いたします。

9. 主催

社団法人日本社会福祉士養成校協会関東甲信越ブロック

社団法人日本社会福祉教育学校連盟関東甲信越ブロック

10. 共催

日本社会福祉士養成校協会関東甲信越ブロック埼玉県支部・運営委員校 立教大学

11. 後援（申請中）

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会、社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会

社団法人埼玉県社会福祉士会、社団法人日本社会福祉士会

社団法人日本社会福祉教育学校連盟、社団法人日本社会福祉士養成校協会

12. 日程

※12:00～13:00 N421 教室

社団法人日本社会福祉士養成校協会関東甲信越ブロック総会
社団法人日本社会福祉教育学校連盟関東甲信越ブロック総会

時 間	内 容
13 : 00	受付開始 N421 教室前
13 : 30	開会挨拶 N421 教室 来賓のご挨拶 日程説明
13 : 40	全体会（シンポジウム） N421 教室 「大規模災害時におけるソーシャルワークと実習教育」 （コーディネーター） 森本 佳樹 氏（立教大学） （シンポジスト） 鎌田 真理子 氏（いわき明星大学） 「実習先の多くが被災した状況の中で、実習をどのようにして行ったか」 橘田 勝 氏（茨城県神栖市社会福祉協議会） 「被災地・被災者に対する支援を実習にどのように組み入れたか」 河島 京美 氏（練馬区社会福祉協議会） 「首都圏に避難してきた被災者の支援を実習にどのように組み入れたか」
15 : 00	休憩
15 : 10	意見交換 第1分散会「新カリキュラムと実習教育の課題」 N231 教室 *実習指導者講習会の受講など実習指導者を確保するために養成校や実習先施設・機関でどのような工夫をしているかを中心に、実習教育における新カリキュラムへの対応に関して交流する場とします。 第2分散会「キャリア支援と実習教育：実習～就活～卒論～就職への有機的・組織的な取り組み」 N232 教室 *福祉現場への就職を希望しない学生も含めてどのように実習をキャリア支援に結び付けていくか、養成校での取り組みを交流する場とします。 第3分散会「実習報告のIT化」 N233 教室 *実習記録・報告におけるITの活用の際に出てくる課題とその対応について、実際に取り組んでいる養成校の経験を踏まえて意見交換したいと思います。 第4分散会「震災復興支援にかかわる各大学の取り組み」 N234 教室 *各大学における震災復興支援の取り組み、とりわけボランティア活動等に対する修学上の配慮、教育としての位置づけについて意見交換したいと思います。
16 : 40	閉会

送信先 立教大学コミュニティ福祉学部 福祉実習教育室（会場校事務局）
 FAX：048-471-7253 または E-Mail: tadayosi2006@rikkyo.ac.jp

※12月9日（金）までにご返送ください。

第7回 社会福祉士実習教育推進大会 参加申込書

申込日 月 日

（太枠内を全てご記入ください）

都道府県名	フリガナ			Tel: ()
	所属名			E-Mail:
				FAX:
フリガナ		フリガナ		
申込代表者 氏名		申込代表者 連絡先	〒	

No.	フリガナ	性別	役職	所属	希望する分科会		その他の希望 (手話通訳等)
	氏名				第一	第二	
例	カントウ コンエツ 関東 甲信越	男 . 女	相談員	〇〇〇〇ホーム	1	3	
1		男 . 女					
2		男 . 女					
3		男 . 女					
4		男 . 女					

※「所属」欄には、お勤め先の学校・施設・機関の名称をご記入ください。個人参加の方は空欄で結構です。

※参加されるにあたり、特別な配慮（手話通訳等）を希望される方は「その他の希望」欄にご記入ください。

【大会参加費】 お一人 1,000 円 ※参加費は大会当日に受付にてお支払いください。

<会場案内図>

会場までのアクセス

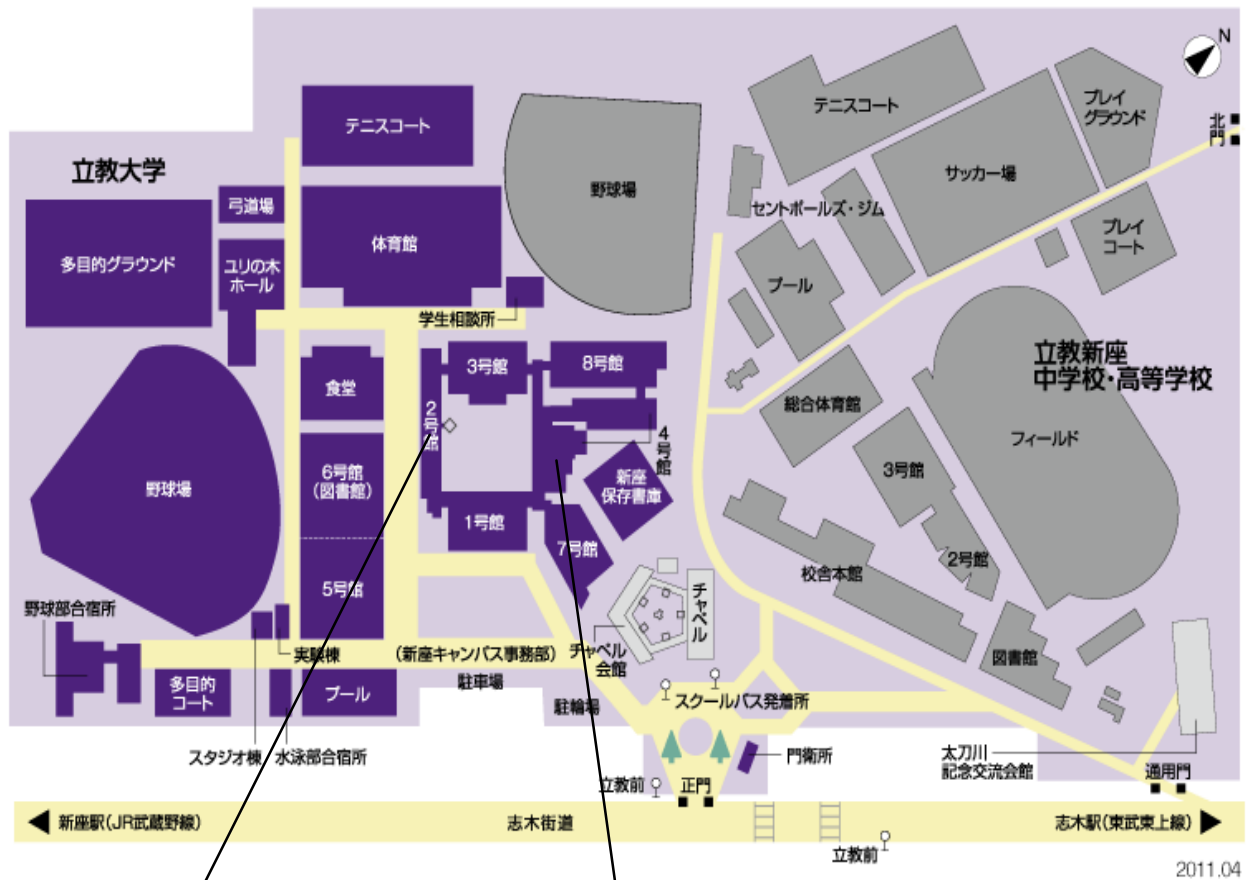
* 立教大学ホームページ <http://www.rikkyo.ac.jp/access/niiza/direction/>

- 東武東上線（地下鉄有楽町線相互乗り入れ）・志木駅下車
 - ・徒歩約 15 分
 - ・志木駅南口よりスクールバス利用 約 7 分（運行時間 12:20～18:30、運賃無料）
 - ・志木駅南口より西武バス利用 約 10 分（清瀬駅北口行または所沢駅東口行、「立教前」下車）
- J R 武蔵野線・新座駅下車
 - ・徒歩 約 25 分
 - ・スクールバス利用 約 10 分（運行時間 7:30～18:30、運賃無料）
 - ・南口西武バス利用 約 10 分（志木駅南口行（北野入口経由）、「立教前」下車）



立教大学新座キャンパス 学内案内図

* 立教大学ホームページ <http://www.rikkyo.ac.jp/access/niiza/campusmap/>



4号館 (受付・全体会会場)
2階 N421 教室

2号館 (分科会会場)
3階 N231 教室 (第1分科会)、N232 教室 (第2分科会)
N233 教室 (第3分科会)、N234 教室 (第4分科会)